



THANKS TO CLOTHES

By グリーンjunjun's

目次

1)プロジェクト概要

2)グリーンjunjun'sが行ったこと

- ・SNSでの情報発信

- ・イベント”Thanks to Clothes”の開催

3)成果報告

4)余った服の寄付先

5)まとめ

プロジェクト概要

プロジェクト目的 ～私たちが取り組みたいこと～

おさらい

若者(Z世代)の3Rに対する
意識向上のきっかけづくり



県が行っている3R推進事業

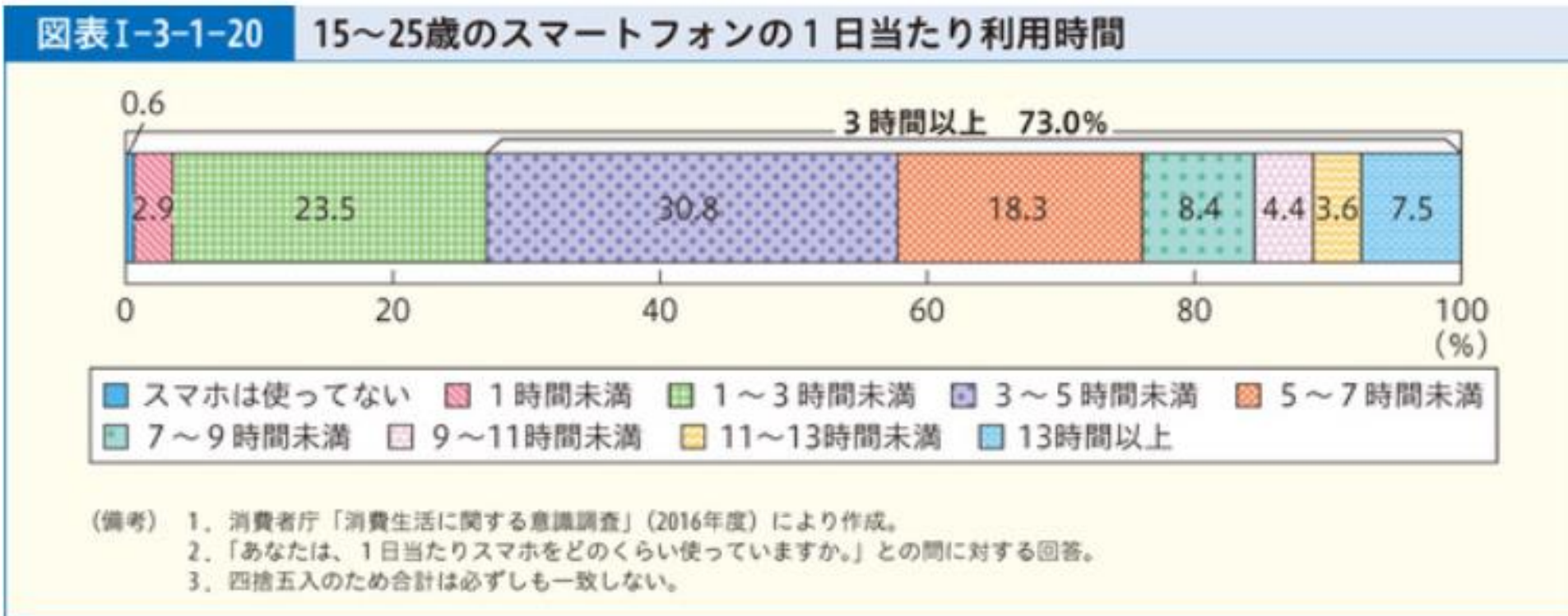
1. パネル展
2. 新聞広告・ラジオ兼HPを活用した広報活動
3. 市町村などへの3Rに関わるポスター配布 etc..

仮説

**SNSを中心に情報を収集している
若者には届きづらい!!**

若者の情報収集手段 ①

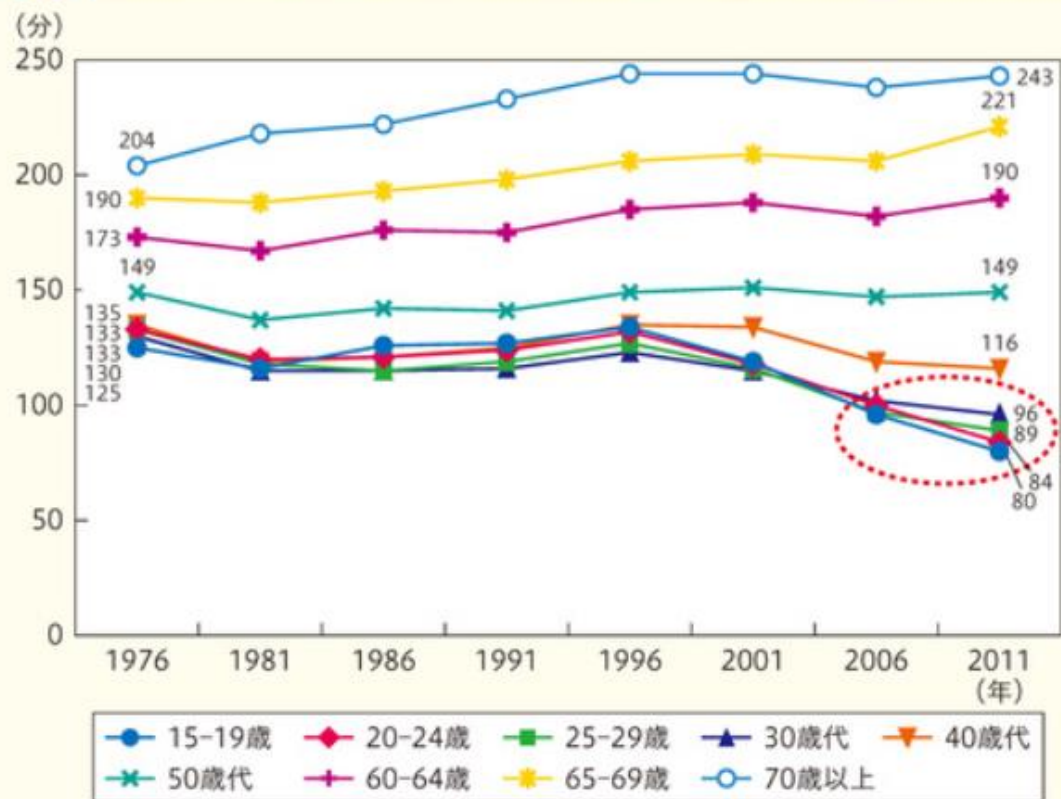
- ・若者はスマートフォンを長時間利用している



図表I-3-1-20 15～25歳のスマートフォンの1日当たり利用時間 [CSV]

若者の情報収集手段 ②

図表I-3-1-21 年齢別テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の1日当たり総平均時間の推移



(備考) 総務省「社会生活基本調査」により作成。

若者のテレビ・ラジオ新聞・雑誌における総平均利用時間は

- ・15～19歳：80分
- ・20～24歳：84分

と、スマートフォンを使用している時間と比べるとはるかに少ないことがわかる

図表I-3-1-21 年齢別テレビ・ラジオ・新聞・雑誌の1日当たり総平均時間の推移 [CSV]

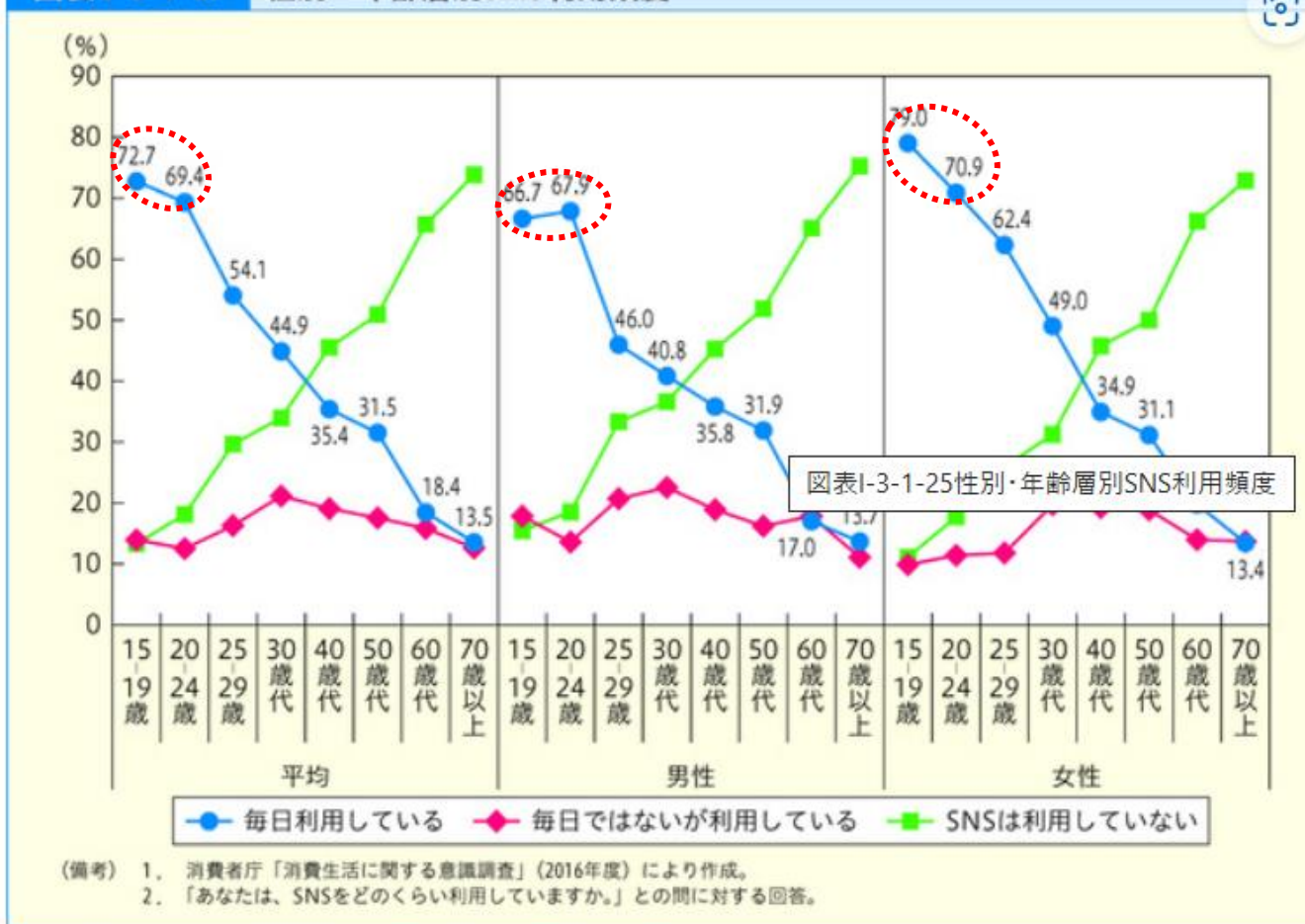
若者の情報収集手段 ③

SNSの利用頻度

「毎日利用している」

という15～19歳、20～24歳が圧倒的に多いことがわかる

図表I-3-1-25 性別・年齢層別SNS利用頻度



図表I-3-1-25 性別・年齢層別SNS利用頻度 [CSV]

若者の情報収集手段 ④

①～③のことから、若者の情報収集の特性は・・・

テレビやラジオ、新聞を見ない

スマートフォン(SNS)を使って
情報を収集している

若者に3R推進を
促す手段には、
SNSを使うべき

プロジェクト概要

① 服の物々交換イベントの開催

② SNSとイベント時に展示するフリップによる、環境問題
や3Rに関する**情報の発信**

⇒楽しみながらリユースを実践する・環境問題の現状
を知る機会を創出し

若者の“3Rを中心とした
環境問題意識の向上”にアプローチ

グリーンJUNJUN'S が行ったこと

フォロワー数:186名(3/9現在)

SNSでの発信について



thankstoclothes 3

16 投稿 186 フォロワー 245 フォロー中

Thanks to Clothes



thankstoclothes 琉球大学

#junjunsのお勉強シリーズ

服とのお別れの仕方

いいね!: xxi_am_haruxx、他

thankstoclothes こんにちは😊
イベント"Thanks to Clothes"です🌱



みなさんは、着た服をどのようにお別れしていますか？

現状は、可燃ごみ・不燃ごみとして処分されることが多く、環境負荷が最も高くなっています。

もし捨てていなくても、その服をもっと有効活用する方法があります。

《手放したあと》

| | |
|-------|-----|
| 合計 | 34% |
| リサイクル | 14% |
| リユース | 20% |

再流通する服 (3R)

ゴミに出される服 (回収される服)

再活用・再資源化

→手放した服がリユース・リサイクルを通じて再活用される割合の合計は34%となっており、年々その割合は高まってきていますが、まだまだ改善の余地はあります！！

⇒ファッション産業が引き起こしている環境問題や、環境に優しい服の選び方、手放し方などを発信！！

Thanks to Clothes



12月11日(日)

10時~16時

@琉球大学千原キャンパス

文系講義棟304号室

服×服こうかんイベント
THANKS TO CLOTHES

開催!!

お洋服の回収方法



文系講義棟内に設置。InstagramのDMを通じて参加者にBOXに付けた南京錠の暗唱番号を伝え、寄付する衣服を入れてもらう。



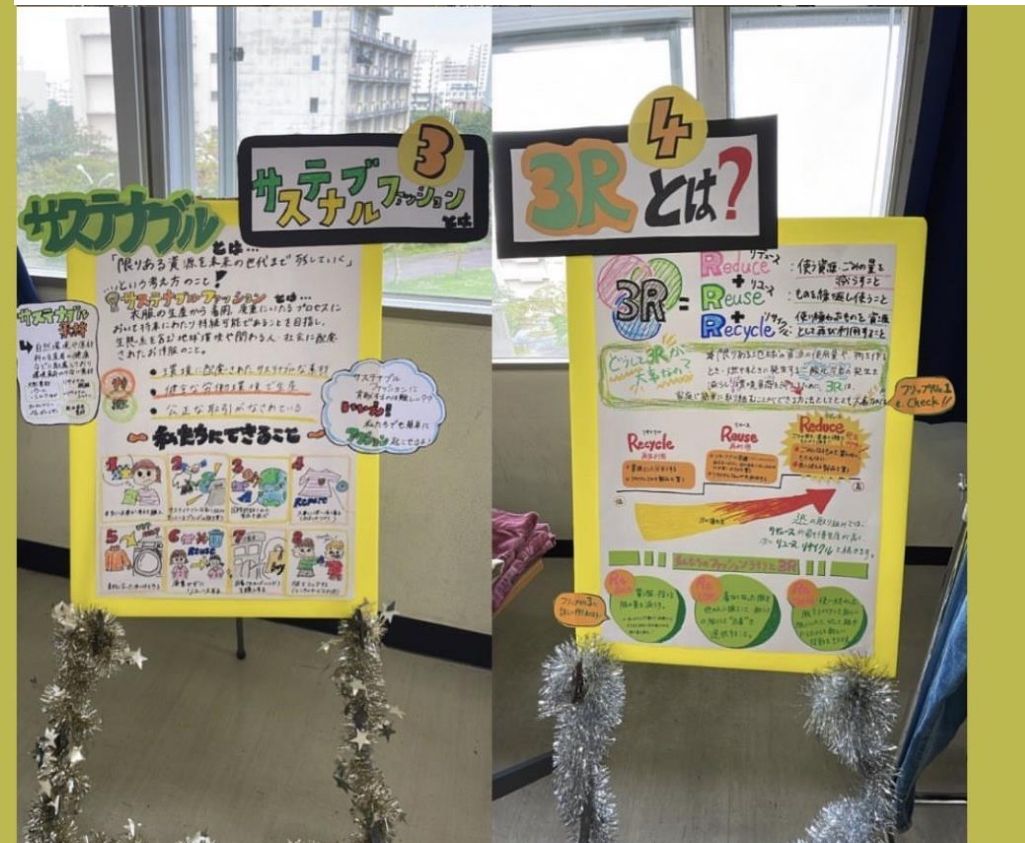
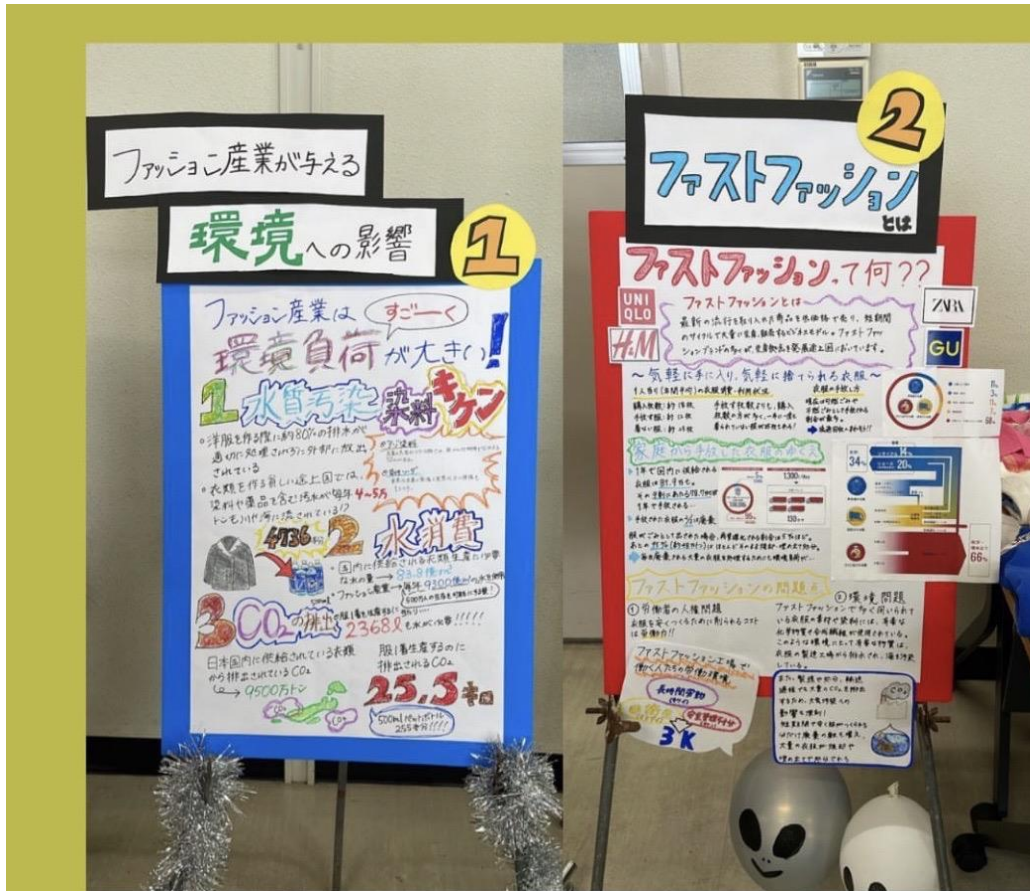
成果報告

Thanks To Clothes



イベント内でのパネル展示

- ① ファッション業界が与える環境への影響
- ② ファストファッションとは？
- ③ サステナブルファッションとは？
- ④ 3Rとは？



Thanks To Clothes

イベントは大成功！！

参加者数: **合計74名** 男性…8名(10.81%) 女性…66名(89.18%)

集まったお洋服の数: **合計422枚**

持ち帰られたお洋服の数: **合計254枚**



今回のイベントで、集まった洋服の**約60.2%**が古着としてリユースされた

余った服の寄付先 について

余った服の寄付先



Oki Hands Oki Hearts

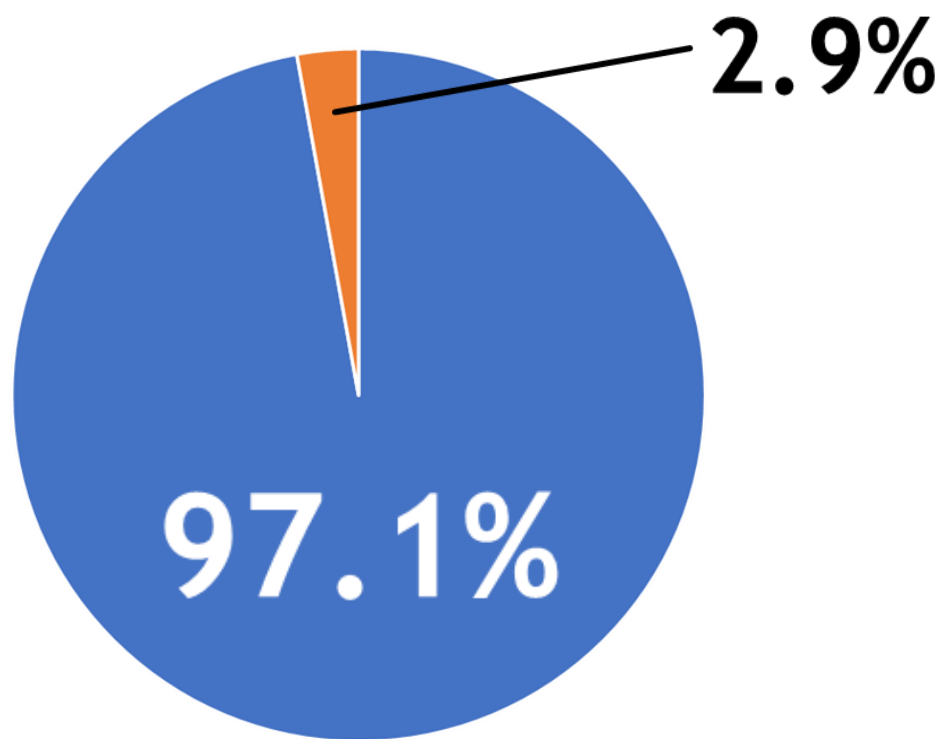
児童養護施設卒業者の支援を目的とした一般社団法人

回収した衣類を販売し、その売り上げの多くを児童養護施設卒業生に寄付。
独り立ちのサポートをしている。



参加者アンケートについて

イベントの魅力度



来場者全員が魅力的だと感じてくれていた！！

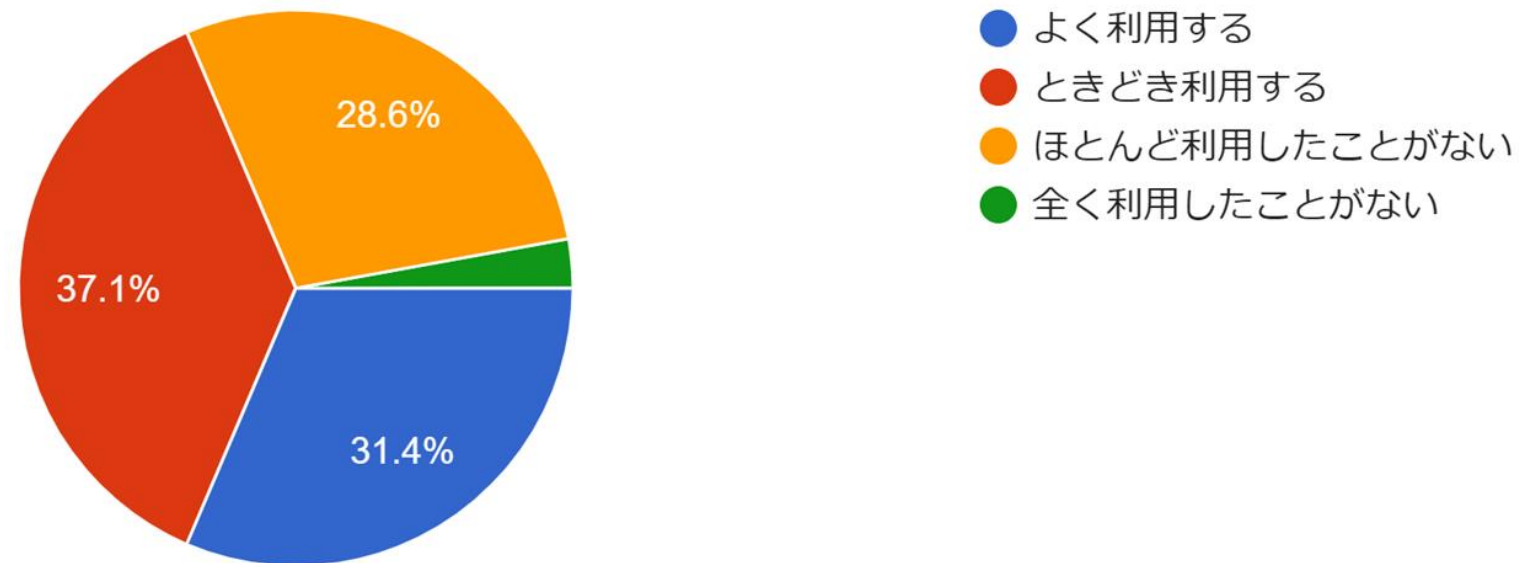
■ とても魅力的だった ■ 魅力的だった

参加者アンケートについて

《イベント参加前について》

このイベント参加以前に、古着屋（フリマアプリ...ショップも含む）を利用したことがありますか？

35件の回答

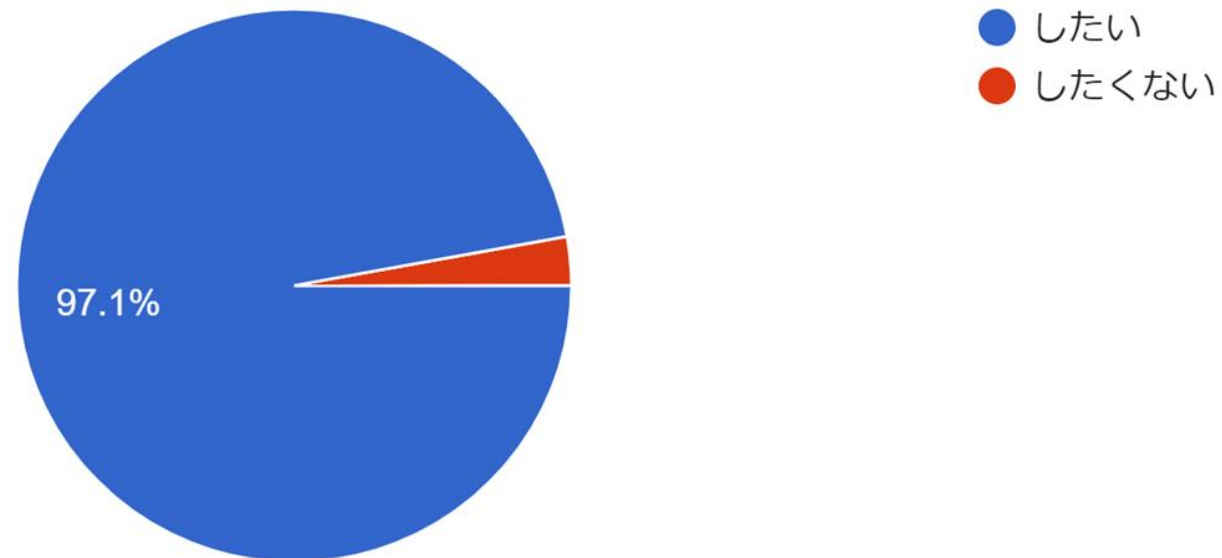


参加者アンケートについて

《イベント参加後について》

今後、古着屋（フリマアプリやリサイクルショップも含む）を利用しようと思いますか？

35件の回答



まとめ

まとめ

- ・SNSでの情報発信

⇒若者に3Rとファッション業界の環境問題についての情報を届けることができた

- ・イベントの開催

⇒若者の3Rに対する意識を特にリユースという観点から上げることができた

～改善点～

- ・イベントは継続的に行わなければ一過性のものになってしまう


- ・イベントを行うのに資金を要する

- ・ごくわずかではあるが、SNSをやっていない若者には情報を届けることができない

｜参考文献

- ・ 沖縄県 3R推進月間について [r4_3r_youryou.pdf \(okinawa.lg.jp\)](#)
- ・ 若者の情報の活用や向き合い方(消費者庁・2016年度調査)

[第1部 第3章 第1節\(4\)若者の情報の活用や向き合い方 | 消費者庁 \(caa.go.jp\)](#)



ご清聴
ありがとうございました